

「問題解決と標準作業づくり」を進める

IE手法の具体的な使い方

～IE手法を活用した現場改善の進め方と標準作業設定の実務～

とき 2026年 8月 26日 (水) (1日コース 10:00～17:00)

ところ オンライン(ZOOM配信)

ご参加
いただきたい方

- 製造部門、生産技術部門、品質関連部門、開発設計部門の方々
- 改善を進めるためにIE手法を学ぶ必要のある方
- IEを切口にした改善の効果的な進め方を学びたい方

本研修のねらい

IE手法は現場の改善技法として知られています。各種分析で標準時間を設定し定量的な視点からムダを排除して成果へと結びつけるこの考え方はとても重要な考え方です。製造現場だけではなく、管理間接部門などの事務所での改善にも活用できます。本研修では、経験豊かな講師がIEの概念とIE7つ道具の基本に加えて改善活動への活かし方についても合わせて解説いたします。



本研修のポイント

- IE手法の体系的理解と“使いどころ”の判断力が身につく
- 標準作業づくりに必要な考え方が習得できる
- 成果の出る改善活動の進め方が学べる

研修プログラム

1.IEの基本～ムダ・ムラ・ムリの発見～

2.IE的改善アプローチ

- (1)設計アプローチ
- (2)IEアプローチ
 - 1)工程の流れと時間の流れ
 - 2)方法研究と作業測定
 - 3)問題解決8ステップ

3.IE7つ道具とは

- (1)工程分析
 - 1)工程分析とは
 - 2)工程改善の考え方 ・工程分析で問題を発見する
- (2)稼働分析
 - 1)稼働分析とは
 - 2)ワークサンプリングとは
 - 3)ワークサンプリングの進め方 ・稼働分析で問題を発見する
- (3)動作研究
 - 1)動作研究の意義と目的
 - 2)サーブリック分析
 - 3)動作経済の原則 ・動作研究で問題を発見する
- (4)時間研究
 - 1)時間研究とは
 - 2)トヨタ生産方式での時間研究とは
 - 3)標準作業を作るための手段
 - 「工程別能力表」
 - 「標準作業組合わせ票」
 - 「標準作業票」

4.トヨタ生産方式とIE手法

- (1)7つのムダとIE手法
- (2)トヨタ生産方式における7つのムダ

5.トヨタ流問題発見方法

- (1)作業改善のIEアプローチ
 - 1)問題は何か⇒現状分析
⇒重要問題の発見⇒改善案の検討
 - (2)問題は何か
 - 1)現段階のあるべき姿(基準)
 - 2)より望ましいあるべき姿(新たな目標)
 - 3)IE手法の使われ方

6.その他のIE手法

- (1)物流分析
- (2)レイアウト分析
- (3)事務分析

7.標準化とIE

- (1)標準作業のうれしさ
- (2)IE手法のうれしさ
- (3)標準作業改善の要点

8.IE手法を現場で実践し成果を出すためのポイント

- (1)問題解明に力点を置く
- (2)人づくり
- (3)徹底したムダ取り

「問題解決と標準作業づくり」を進めるIE手法の具体的な使い方

IE手法は製造現場の改善技法として多くの現場で活用され成果を上げています!

◆ 「儲けるIE」と言われるほどIEの考え方は重要です!

- ✓ IEについて基本から応用までを部下に学ばせたい。
- ✓ 改善活動においてIEを上手に活かす方法を学ばせたい。
- ✓ これまでIEを活用して改善をしてきたつもりだが、十分に使いこなすレベルにまでいたっていないため学び直しの機会がほしい。

- ① IE7つ道具の基本
- ② 分析手法の理解とその手法の選定
- ③ 成果の出るIEを活用した改善活動



中野 昭男 氏 のぞみ経営研究所 所長

1973年トヨタ自動車(株)入社後、生産設備の保全管理を担当。その後同社物流エンジニアリング部にて、TPSに基づく一般企業向け改善コンサルティングを多数経験。豊田自動織機では物流センター立上げに携わる。その後トヨタ自動車TQM推進部を経て2011年に同社定年後はこれまでの業務経験を活かし、製造業をはじめ数多くの企業の作業、生産の仕組み、在庫管理改善に携わり、実績をあげている。

「問題解決と標準作業づくり」を進めるIE手法の具体的な使い方(8/26) 参加要項 / 参加申込書 ※必要事項をご記入のうえ、切らずにそのままFAXをお送り下さい。

参加費 (1名様)	[中産連会員] 36,300円(消費税込) [中産連会員外] 41,800円(消費税込)
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●ファックスでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ※オンライン受講の場合は参加者のメールアドレスが必要です。必ず参加者のメールアドレスをご記入ください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。
受講までの流れ	① 開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ② テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けれます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)……受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。 営業日の17:30以降のご連絡は、翌営業日の取り扱いとさせていただきます。
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 大土井 〒461-8580 名古屋市中区白壁3-12-13 TEL052-931-9826 FAX0120-342-340 e-mail : seminar@chusanren.or.jp

年 月 日

会社名 _____

〒 _____ 所在地 _____

TEL _____ FAX _____

参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない
		百万円	人	
中部産業連盟会員(〇印をお付けください)		会員 ・ 会員外		